

アルファ・ウイン 企業調査レポート

デジタルメディアプロフェッショナル (3652 東証マザーズ) 発行日：2019/8/15

アルファ・ウイン 調査部
<http://www.awincap.com/>

● 決算速報

◆ グラフィックス技術に特化した研究開発型ファブレス半導体ベンダー

・デジタルメディアプロフェッショナル（以下、同社）は、同社が独自に開発したグラフィックス技術をライセンス供与、またはこれを組み込んだ LSI 製品の生産を外部委託し販売する研究開発型ファブレス半導体ベンダーである。

◆ 2020 年 3 月期第 1 四半期決算

- ・同社の 2020/3 期第 1 四半期（以下、Q1）業績は、売上高 61 百万円（前年同期比 55.6%減）、営業損失 154 百万円（前年同期損失額 52 百万円）、経常損失 195 百万円（同 47 百万円）、四半期純損失 195 百万円（同 47 百万円）であった。
- ・事業別売上高では、IP コアライセンス事業は 34 百万円（前年同期比 39.3%減）。人工知能（AI）技術を活用した動画画像認識を行う ZIA Classifier の新規ライセンス契約による売上計上があったものの、ゲーム機器向けのランニングロイヤリティ収入の落ち込みが影響し減収であった。
- ・LSI 製品事業は 0.2 百万円（前年同期比 93.3%減）。2019 年 3 月期から販売を開始した組込み機器向け AI FPGA（書換え可能な論理回路 LSI）モジュール「ZIA C3」の売上を計上した。一方、前年同期に計上したアミューズメント業界向け、主にパチンコ・パチスロ向けの画像処理プロセッサ「RS1」の売上計上がなかったことから大幅減収となった。
- ・プロフェッショナルサービス事業は 26 百万円（前年同期比 66.7%減）。新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）向け「省電力 AI エンジン受託開発」関連受託収入 47 百万円が契約期間終了により剥落したこと、車載向けの受託開発が前年同期は 4 月からだったが、2020/3 期 Q1 は 5 月からの開始であったことにより大幅減収となった。
- ・採算性の高い IP コアライセンス事業の減収率が全体の減収率より小さかったため、売上総利益率は 45.1%と前年同期比 8.7%ポイント高かった。販売費及び一般管理費（以下、販管費）は 181 百万円（前年同期比 77.6%増）であった。販管費増の主因は、NEDO 向け「省電力 AI エンジンによる人工知能プラットフォーム開発」等により研究開発費が前年同期の 5 百万円から 57 百万円へと大幅に増加したことである。なお、NEDO 向け同案件からの助成金収入 17 百万円は、営業外収益に計上している。

◆ 財務体質改善

・同社はヤマハ発動機と資本業務提携契約を締結した。第三者割当による新株式 320 千株全てをヤマハ発動機に割当（払込期日 5 月 27 日）、割当後はヤマハ発動機が持株比率 10.22%の筆頭株主となった。新株式発行により、自己資本比率は前期末 83.8%から 2020/3 期 Q1 末は 95.5%に改善した。

◆ 2020 年 3 月期業績予想

・同社は 2020/3 期業績について、売上高 1,300 百万円（前期比 19.6%増）、営業利益 30 百万円（同 3.6%増）、経常利益 30 百万円（同 9.9%減）、当期純利益 20 百万円（同 43.1%減）としている。増収の牽引役は期初計画から変わらず LSI 製品事業の「RS1」である。第 2 四半期以降の毎四半期において「RS1」

の売上計上が見込まれることから、同社の2020/3期業績予想に変更はない。アルファ・ウイン調査部（以下、当調査部）の2020/3期業績予想は会社予想並みだが修正はない。

- ・2019年7月30日より同社は「ZIA™Plate」の販売を開始した。AIにより車両のナンバープレートを高精度で瞬時に認識するソフトウェアである。このソフトウェアにより工場、オフィス、病院、ホテル、公共施設、金融機関、流通店舗などの様々な分野でのセキュリティ管理等をサポートするとしている。
- ・同社がNEDOに提案していた「癌コンパニオン診断用AI病理画像システム向けAIハードウェア研究開発」が採択された。癌組織の判別を行う病理診断において同社のAI技術を活かすもので、2019年7月から2020年3月までの契約である。

【3652 デジタルメディアプロフェッショナル 業種：情報・通信業】 図表 A

決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2018/3 通期	973	40.3	69	-	66	-	109	-	39.64	671.93	0.0
2019/3 通期	1,086	11.6	28	-58.5	33	-49.9	35	-67.8	12.54	710.70	0.0
2020/3 通期CE	1,300	19.6	30	3.6	30	-9.9	20	-43.1	6.49	-	0.0
2020/3 通期E	1,300	19.6	30	3.6	30	-9.9	20	-43.1	6.39	1,118.73	0.0
2021/3 通期E	1,900	46.2	130	333.3	180	500.0	120	500.0	38.32	1,157.06	0.0
2019/3 Q1	137	-2.2	-52	-	-47	-	-47	-	-16.96	663.66	-
2019/3 Q2	351	-20.6	-17	-	-8	-	-8	-	-3.14	677.73	0.0
2020/3 Q1	61	-55.6	-154	-	-195	-	-195	-	-66.67	1,049.11	-
2020/3 Q2CE	400	13.9	-115	-	-135	-	-135	-	-44.51	-	0.0

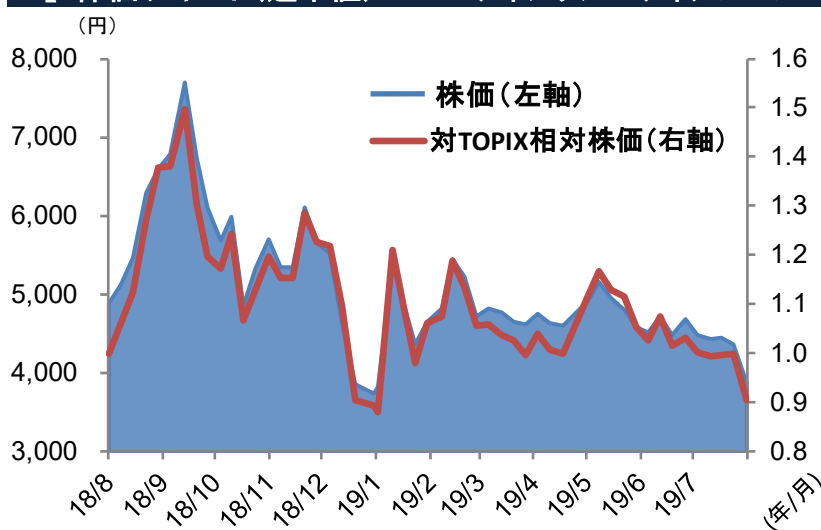
(注) CE：会社予想、E：アルファ・ウイン調査部予想、Q2は累計会計期間

【株価・バリュエーション指標：3652 デジタルメディアプロフェッショナル】 図表 B

項目	2019/8/9	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株 価 (円)	3,870	前期実績	308.6	5.4	-	-
発行済株式数 (千株)	3,131	今期予想	605.9	3.5	-	-
時価総額 (百万円)	12,120	来期予想	101.0	3.3	-	-
潜在株式数 (千株)	155	前期末自己資本比率		83.8%	前期ROE	1.8%

(注) 予想はアルファ・ウイン調査部予想

【株価チャート(週末値)3652 デジタルメディアプロフェッショナル】 図表 C



(注) 2018年8月第2週～2019年8月第2週

【パフォーマンス】		
期間	リターン	対TOPIX
1 ヵ月	-12.2%	-8.7%
3 ヵ月	-19.4%	-18.9%
6 ヵ月	-23.7%	-18.4%
12 ヵ月	-38.5%	-29.0%

(注) 月末値が基本、1ヵ月は8/9と7/31との比較

ディスクレーマー

アルファ・ウイン企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならない、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報や事実に基づき、アナリストの取材等を経て分析し、客観性・中立性を重視した上で作成されたものです。また、会社による予想及び判断と、弊社による予想及び判断を区分し、記載するように努めております。

本レポートに掲載された内容は、作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を弊社は負わないものとします。

本レポートの著作権は、弊社に帰属し許可なく、複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。弊社、及び本レポートの作成者等の従事者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本レポートについてのお問い合わせは、電子メール【info@awincap.com】にてお願いいたします。但し、お問い合わせに対し、弊社、及び本レポート作成者は、返信等の連絡をする義務を負いません。